

がくしゅうかだい（2ねんせい）

【こくご】けいかくをたててすこしずつとりくんでいきましょう。

＜べんきょうすること＞

◆**しよしゃ**「いつも気をつけよう」「かきじゅん」(1～7 ページ)にとりくみます。

- ① しよしゃたいそう（もくじのページ）をします。
- ② 字を書くしせい（2～3 ページ）の絵や写真を見て、正しいしせいをたしかめます。
- ③ えんぴつのもちかた（4～5 ページ）の絵や写真を見て、正しいもちかたをたしかめます。
- ④ 書きじゅん（6～7 ページ）のきまりをたしかめながら、ノートやとりくみシートに書いていきます。

例）・上から下へ…三 立 気 ・左から右へ…川 人 林

◆「たんぽぽのちえ」(42～47 ページ)にとりくみます。

- ① 42～47 ページを声に出して読みます。
- ② たんぽぽのことについて、「すごいと思ったこと」や「びっくりしたこと」などがあったら、ノートや取り組みシートに書きましょう。

例）・花のじくがまたおき上がるのがすごいと思いました。

・たんぽぽのたねが、ひらいたりすぼんだりすることにびっくりしました。

◆あたらしいかん字「黄(42 ページ)」～「毛(44 ページ)」まで、とりくみます。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「しよしゃたいそう」「字を書くしせい」「えんぴつのもちかた」は、教科書にQRコードが載っていますので、ご活用ください。

＜「たんぽぽのちえ」について＞

- ・この教材は、順序や時間を表す言葉に気をつけて学習します。
- ・挿絵が文章に合わせて掲載されています。「じくを休ませるっていうのはこの絵で言うところ？」のように、挿絵と文章がつながるように声をかけてみてください。

